



えいえんの みことばを つたえる ひとり

使徒
27章 24節

こう言いました。『恐れてはいけません。パウロ。あなたは必ずカイザルの前に立ちます。そして、神はあなたと同船している人々をみな、あなたにお与えになったのです。』

世の中の発展につれて、生活はますます便利になりました。それに伴って、自然に廃れたことと新しく誕生したことができました。たとえば、今は水を飲むときに、お店で買ったり、浄水器を使ったりするのですが、特別な過装置なしでそのまま水を飲んでいた時代もありました。

このように、世の中のすべては必ず変わりますが、変わらない唯一のことがあります。それはイエス・キリストの福音を語っている神様のみことばです。このみことばが記録された聖書は、数千年の月日が流れた今でも、なくなったり、変わったりしていません。そのみことばは、今もそのまま成就しています。福音が宗教に変わった時も、神様は初代教会を通してすべての現場に福音を宣べ伝えるための弟子をたてられました。神様がパウロの心にお与えられたローマ福音化もなされました。

神様は今も変わらない福音で、全世界で死んでいくいのちを生かすために福音を残す者として私を呼ばれました。私が永遠の神様のみことばを残すひとりになることを祈りましょう。



旧約に記録された、キリストと呼ばれるメシヤが来られ、イエスがキリストとして預言を成就されました。変わらない神様のみことばをなぞって書いて読みましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。永遠の神様のみことばを握って、そのみことばの核心である、ただ福音を残すひとりになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料



わたしの いる ところが せんきょうちです

ヨシュア 2章1節 ヌンの子ヨシュアは、シティムからひそかにふたりの者を斥候として遣わして、言った。「行って、あの地とエリコを偵察しなさい。」彼らは行って、ラハブという名の遊女の家に入り、そこに泊まった。

旅行に行くとき、ほとんどの人が宿泊施設を利用します。そう考えてみれば、宿泊施設はさまざまな国の人が訪れる所でしょう。ですから、宿泊施設は伝道と宣教の場所になることができます。

旧約聖書には、現在の宿泊施設のような宿泊業を通して伝道者を保護した人物が登場します。エリコの町を偵察しに来た2人の斥候を隠したラハブです。彼女は、自分の家で宿泊業を営んでいたため、斥候を助けるために泊めてあげました。そして、すでにエリコの人々が恐れて心がしなえているので、この戦争でイスラエルが勝利するしかないことをフォーラムしました。伝道と宣教の場所になったのです。

私も私の現場が伝道と宣教の場所になるように祈りましょう。まずひとりでいる時間に、霊的な力を養う霊的サミットとして挑戦しましょう。そうすれば、どこに行っても、自分の現場で技能サミットになるでしょう。そして、ラハブのように、文化サミットになって神様の力の証人になるでしょう。この三つのサミットの土台になる今日の小さな霊的挑戦をのがさないようにしましょう。



斥候を隠したラハブの現場で起きたことを考えながら、絵に色をぬりましょう。

色をぬろう



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。さまざまな国の人々が集まる宿泊施設が福音を持ったレムナントを通して宣教の現場となるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料



かみさまが なしとげられる やくそくの なかに いる わたし

1 歴代
29 章 11~12 節

主よ。偉大さと力と栄えと栄光と尊厳とはあなたのものです。天にあるもの地にあるものはみなそうです。主よ。王国もあなたのものです。あなたはすべてのものの上に、かしらとしてあがむべき方です。富と誉れは御前から出ます。あなたはすべてのものの支配者であられ、御手には勢いと力があり、あなたの御手によって、すべてが偉大にされ、力づけられるのです。

朝寝坊をしたら、家を出るまで時間がないので急がなくてはなりません。朝に私があわてるのは、優先順位がおかしいまま、夜遅くまでだらだらと過ごしたからです。時間が経つのも忘れて、夜遅くまで遊んで寝ると、朝寝坊してあわてる生活を繰り返します。毎日このような生活を繰り返したら、理由もわからないまま疲れてしまいます。反対に、毎日、たましいの主人である神様から力を受ける時間を持つなら、日々、霊的な力が育つでしょう。

その時間をサミットタイムと言います。夜と朝に神様のみことばを黙想して、私の一日について神様に尋ねながら感謝する時間を持ちましょう。そうすれば、神様は私の祈りを聞いてくださり、みことばで答えを与えてくださるでしょう。サミットタイムを通して一日を終わらせることを始めれば、神様のみことばを深く刻印してから一日を始めるようになるので、聖霊の導きを受けることができます。神様は、そのようなレムナントを通して、いのちを生かす伝道と全世界を福音で生かす宣教を成し遂げてくださるでしょう。今日から神様と幸せなサミットタイムをはじめましょう。



きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.



神様、ありがとうございます。神様が成し遂げられるみことばの約束の中に留まるように、神様とずっと近くなるサミットタイムを持つように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
適用しよう

夜と朝に神様のみことばを黙想するサミットタイムをどのように過ごすのか計画を立てて、きょうから実践しましょう。

5 horizontal yellow bars for planning, with a rainbow illustration on the right.

5 horizontal blue bars for planning, with star illustrations on the left.



きょうのでんどう

あひと
会う人

Grid area for writing names of people to meet.

じゅんび
準備する資料

Blank lines for preparing materials.



ほんらいの しゅくふくを あじわおう！

エレミヤ
1章 5節

「わたしは、あなたを胎内に形造る前から、あなたを知り、あなたが腹から出る前から、あなたを聖別し、あなたを国々への預言者と定めていた。」

神様は天地を創造される前から私を計画され、イエス・キリストによって救われて神の子どもになるように備えられました。そして3つのことを変えてくださいました。

1つ目、神様を離れた私が、キリストの契約を握るとき、神様のかたちを回復して、罪、のろい、サタンの運命から抜け出すようにされました。2つ目、私の弱い力ではなく、無限の神様の力によって生きるようにされました。ですから、私たちが聖霊で満たしてくださいと祈るときに、神の子どもにだけ与えられる、ただ聖霊の力を受けます。その力はいのちの福音を全世界に伝えて生かす力になります。3つ目、私の未来が変わりました。明日を心配したり、未来を心配したりしなくても良いのです。神様に祈れば、みことばを通して教え導いてくださるからです。

神様は私をとても愛してくださっています。ですから、神様とともにいるとき、幸せな本来の人間の祝福を与えてくださいます。神様があふれるように与えてくださる祝福を味わうときに、それは私のことになります。今日もみことばを通して私に与えられた祝福を思いきり味わう契約の旅を歩みましょう。



神様、ありがとうございます。神様が本来の人間に与えられた力によって生きる祝福を体験して味わうように、私を導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



今月の悩みはなんですか

なやんでいます



パウロ・ウヨン牧師さん 21の伝道者の生活
わたし、なやんでいます！ 15歳頃の質問

神様が私のために備えられた
絶対計画とはなんですか。



神様は私がお母さんのお腹の中に形造られる前から私を知っておられ、生まれる前から、国々を生かすすてきな伝道者の生活を計画され、聖別されました（エレミヤ1:5）。

そのように、一人ひとりをつくられた神様は、それぞれの人に絶対目標を持っておられます。それは、ともに (WITH, Immanuel) の祝福を味わうことです。そして、いつも私とともに、また、私たちとともにおられ、神様が準備された契約の旅を歩むことを願っておられます（創1:28）。それだけでなく、伝道者の生活を遍して、すべての造られたものが神様の栄光を衰わして、その栄光を賞美することを願っておられます（イザヤ43:21）。

ところが、創世記3章以降、人間は神様のことを知らなくなりました。むしろ人間はさらに悪くなり、神様の栄光をはずかしめ、神様の御名を汚しています。このとき、神様が私を呼ばれました。全世界、237か国に神様の救いを誇るためにです。神様は237か国のあちこちに私のように揺れない絶対弟子を隠しておられます。他のことが混ざった福音、間違った福音では見つけられないようにするためです。

幼いころから契約の旅を歩むレムナントになりましょう。そのような私が、ただ福音だけを語るとき、私のように隠された絶対弟子を通して、237か国が主をほめたたえる絶対答えが与えられるでしょう！



会う人

準備する資料

Blank lined area for writing preparation materials.



そのような おとなに なろう！

使徒

2章 45～47節

そして、資産や持ち物を売っては、それぞれの必要に応じて、みなに分配していた。そして毎日、心を一つにして宮に集まり、家でパンを裂き、喜びと真心をもって食事をもとし、神を賛美し、すべての民に好意を持たれた。主も毎日救われる人々を仲間に加えてくださった。

初代教会の信徒は、今のように信仰生活を自由に送ることはできませんでした。イエス様を信じるという理由だけで、彼らは殺されたり、多くの迫害を受けたりしました。このように初代教会からはじまった福音運動を通して、私は福音を受けたのです。

福音運動は、彼らの力によってできたものではありませんでした。神様の約束が成就した結果でした。神様に祈りながら、誰もできない、行くことができない伝道の答えを受けました。福音運動のためなら、自分の持っている資産や持ち物のすべてを惜しみなく分けることができました。神様は、そのような初代教会の人々を、教会を生かして世の中を変える大人として、伝道の答えの中に入れてくださいました。

私はどんな大人になりたいですか。初代教会の信徒のように、どんな状況にも勝つ福音を与えてくださった神様に感謝して、神様の力で世の中を変える大人になるように祈りましょう。神様が最も喜ばれる子どもとして生活して、未来を準備するようになるでしょう。



どうのみことば



どうのいのり

神様、ありがとうございます。神様の力である福音によって、この世を変える大人になりたいです。子どものときから未来を準備するように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
適用しよう

福音を味わうことを妨害して、サミットタイムを邪魔するものについてパパとママとフォーラムして、私の3つの今日（みことば、いのり、伝道）をするサミットタイムを守る祈りの課題を書きましょう



どうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Blank lines for writing names and materials.



ふくいんの ながれの なかに ドブン!

使徒 1章 14節 この人たちは、婦人^{ふじん}たちやイエスの母^{はは}マリヤ、およびイエスの兄弟^{きょうだい}たちとともに、みな心^{こころ}を合わせ、祈^{いの}りに専念^{せんねん}していた。

海^{うみ}やプールに泳^{およ}ぎに行ったとき、水^{みず}の中でじっとしていると水の流^{なが}れる方向^{ほうこう}にからだ^{なが}が流^{なが}されて行くこと^いを感じる^{かん}じましょう。神^{かみさま}様の計^{けい}画^{かく}が成^{じょう}就^{じゆ}するみことば^なの流^{なが}れとはそのよう^ななものです。初^{しよ}代^{だい}教^{きやう}会^{かい}の信^{しん}徒^とは、迫^{はく}害^{がい}を受けながらも、神^{かみさま}様のみことば^なを契^{けい}約^{やく}として握^{にぎ}って、みことば^なの流^{なが}れの中^{なか}にいました。成^{じょう}就^{じゆ}する契^{けい}約^{やく}を握^{にぎ}っていたので、揺^ゆれませんでした。そのようにしていたら、神^{かみさま}様の約^{やく}束^{そく}のとおり聖^{せい}霊^{れい}が臨^{りん}みました。(使^し徒^と 2:1) だれも止^とめることのでき^ちない力^{ちから}が臨^{りん}みました。(使^し徒^と 2:2~3)

今^{いま}は楽^{たの}しい遊^{あそ}びや文^{ぶん}化^かコンテ^んツがあふ^あれている時^じ代^{だい}です。ですから、福^{ふく}音^{いん}が必^{ひつ}要^{よう}だと思^{おも}っている人^{ひと}はほとん^{ほとん}どいませ^いせん。ところ^{ところ}が、不^ふ思^し議^ぎなこ^ことに、人^{ひと}々^{びと}はど^どんどん孤^こ独^{どく}を感^{かん}じるようにな^なっていきま^いす。そし^そて、精^{せい}神^{しん}問^{もん}題^{だい}による苦^{くる}しみ^{しみ}を訴^うていま^いす。神^{かみさま}様^{さま}を知^しる知^ち識^{しき}がな^なければい^いくら楽^{たの}しいこ^ことがあ^あつても、心^{こころ}を埋^うめるこ^ことはでき^{でき}ませ^せん。結^{けつ}局^{きよく}は、永^{えい}遠^{えん}の地^じ獄^{ごく}に行^いきま^いす。

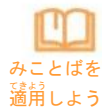
初^{しよ}代^{だい}教^{きやう}会^{かい}の信^{しん}徒^とのよう^{よう}に、た^ただ福^{ふく}音^{いん}の契^{けい}約^{やく}を握^{にぎ}ってみ^みことば^なの流^{なが}れにド^どブン!^{ぶん}と入^{はい}るレ^れムナ^なントにな^なりま^いしょう。神^{かみさま}様^{さま}が世^よの中^{なか}を生^いかす残^{のこ}り^りの者^{もの}として用^{もち}いてくだ^{くだ}さる^らでし^しょう。



うのみことば



きょうのいのり 神^{かみさま}様^{さま}、あ^ありが^がとうご^ござ^ざい^います。私^{わたし}が^がまず福^{ふく}音^{いん}の契^{けい}約^{やく}を握^{にぎ}って、み^みことば^なの流^{なが}れの中^{なか}に^にい^いるこ^ことが^ができ^{でき}るよ^ように、今^{いま}も恵^{めぐ}み^みをくだ^{くだ}さい。生^いきてお^おられ^られるイ^いエ^え・キ^きリス^{りす}トのお^おな^なま^まえ^えによ^よってお^お祈^{いの}り^りしま^ます。ア^あー^あメン



ふくいん^{ふくいん}のなが^{なが}れの中^{なか}にド^どブン!^{ぶん}と入^{はい}って^いた人^{ひと}を次^{つぎ}のペ^ぺー^えジ^じの^の絵^えから見^みつ^つけて、切^きり^り抜^ぬいて^いては^はりま^ましょう。



あひと
会う人

じゅんび しりょう
準備する資料

